



サステナブルな
明日を創る

**2027/3期
第1四半期決算説明資料**

**2026年8月
南海化学株式会社**

**東証スタンダード
(証券コード：4040)**

2027/3期 第1四半期決算概要

会社課題

「採算改善」
「筋肉質化」
「成長戦略」
「人事戦略」

- 売上高は前期比で微増。
- 会社課題である「採算改善」、並びに「筋肉質化（効率化）」に取り組み、
前期比で営業利益+82.3%、経常利益+94.0%

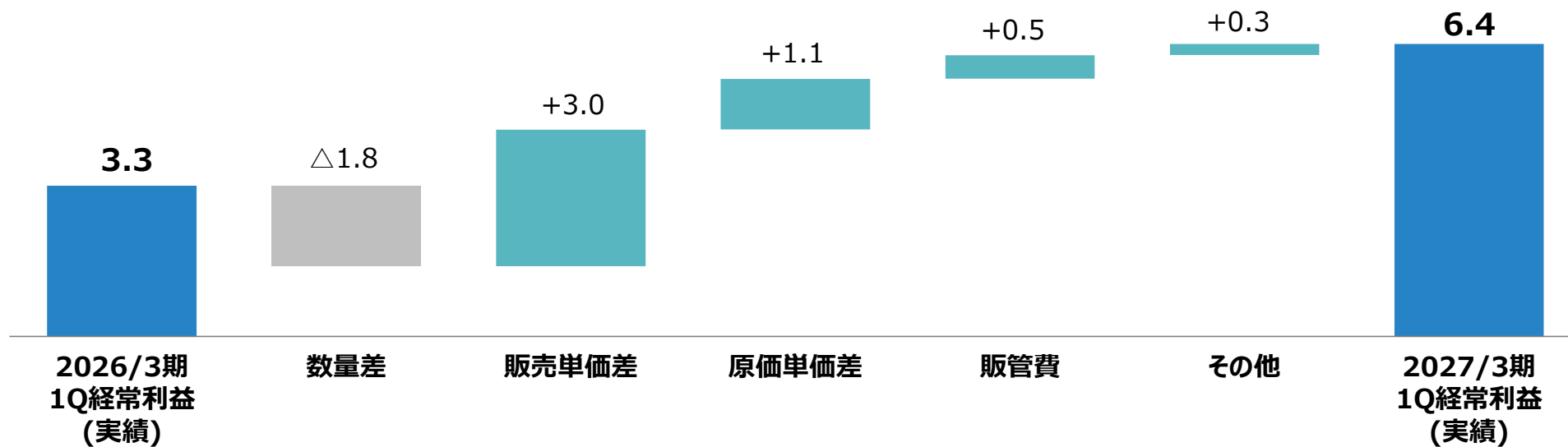
(百万円)	2026/3期 1Q		2027/3期 1Q		前年同期比較	
	実績	売上高比率	実績	売上高比率	差	変化率
売上高	4,780	100.0%	4,900	100.0%	119	2.5%
化学品事業	4,220	88.3%	4,377	89.3%	156	3.7%
各種塩事業	559	11.7%	522	10.7%	△37	△6.6%
営業利益	337	7.1%	615	12.6%	278	82.3%
化学品事業	597	14.1%	833	19.0%	236	39.5%
各種塩事業	24	4.4%	24	4.6%	0	0.1%
調整額(全社費用)	△284	—	△242	—	41	△14.7%
経常利益	331	6.9%	642	13.1%	311	94.0%
親会社株主帰属四半期純利益	208	4.4%	455	9.3%	247	118.9%
経常利益率	6.9%	—	13.1%	—	6.2%	—

経常利益 増減要因分析(対前年度比較)

- 一部取引の需要縮小や、選択と集中による一部取引の撤退等により販売数量減となったが、販売価格の適時適切な改定等の「採算改善」、並びに電解稼働の最適化による製造原価の低減等の「筋肉質化」に取り組み、**前期比+3.1億円の増益**。

経常利益 増減要因

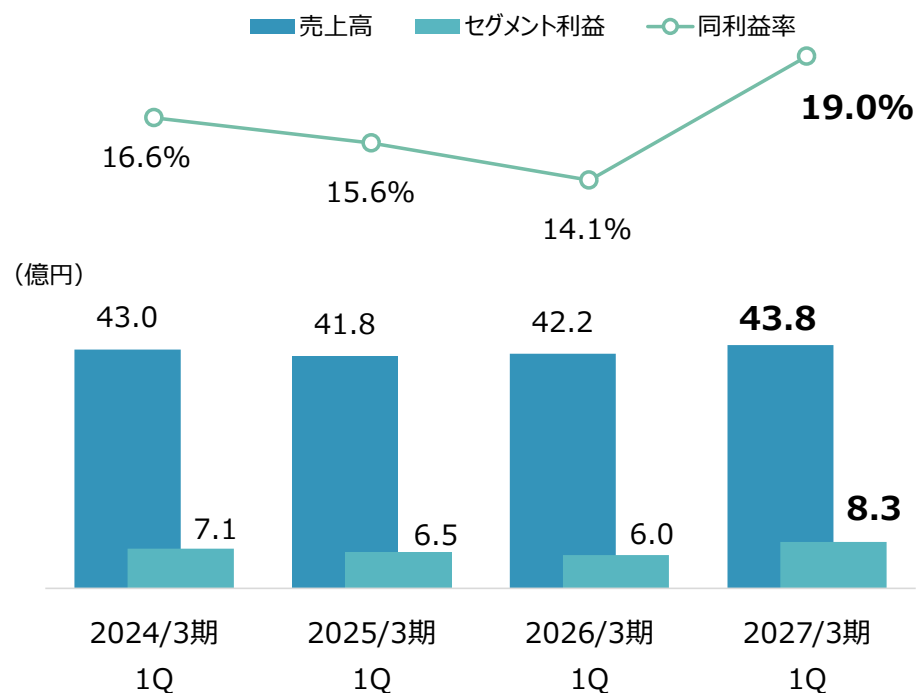
(億円)



セグメント別業績：化学品事業

- 一部取引の撤退や環境リサイクル事業での大型定修工事による売上減の要因はあったが、価格改定やその他取引で補い、**増収増益**。

業績推移



ポイント

[サブセグメント別売上高]

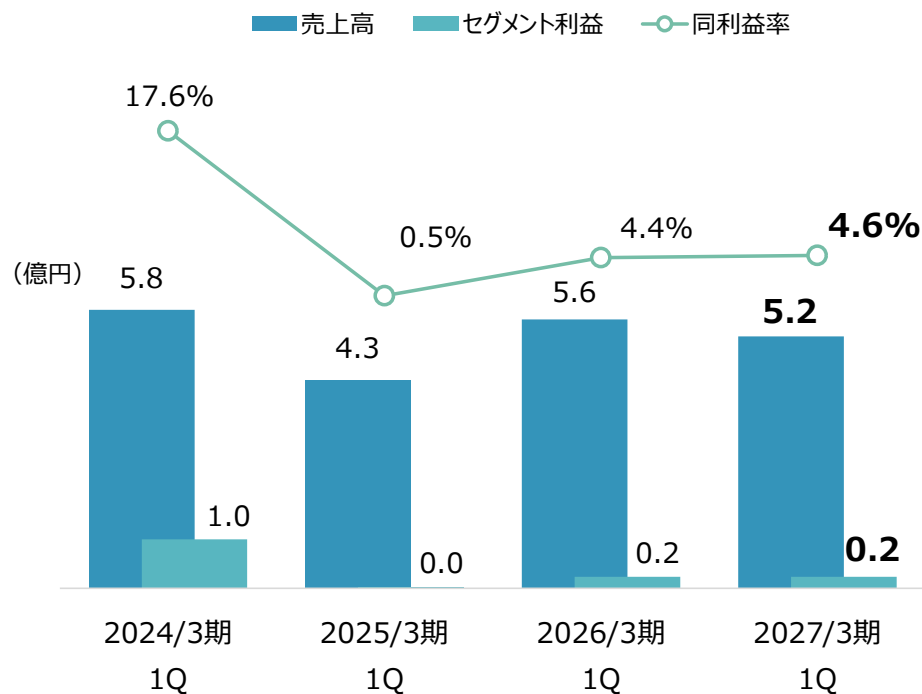
(億円)	2026/3期 1Q	2027/3期 1Q	増減額	増減率
基礎化学品	29.9	30.4	0.5	2%
機能化学品	3.7	4.2	0.5	13%
アグリ	4.6	5.9	1.3	28%
環境リサイクル	4.0	3.3	△0.7	△17%

基礎化学品 ほぼ横ばい
 機能化学品 適正価格の維持・一部是正に取り組み**微増**
 アグリ 好天及び中東情勢を受けた先取需要により**増収**
 環境リサイクル 大型定修工事により**減少**

セグメント別業績：各種塩事業

- 気候変動の影響により梅の収穫量が減少し、梅干用塩の販売数量が減少。
- 適切な販売単価の見直しにより利益率は維持。

業績推移



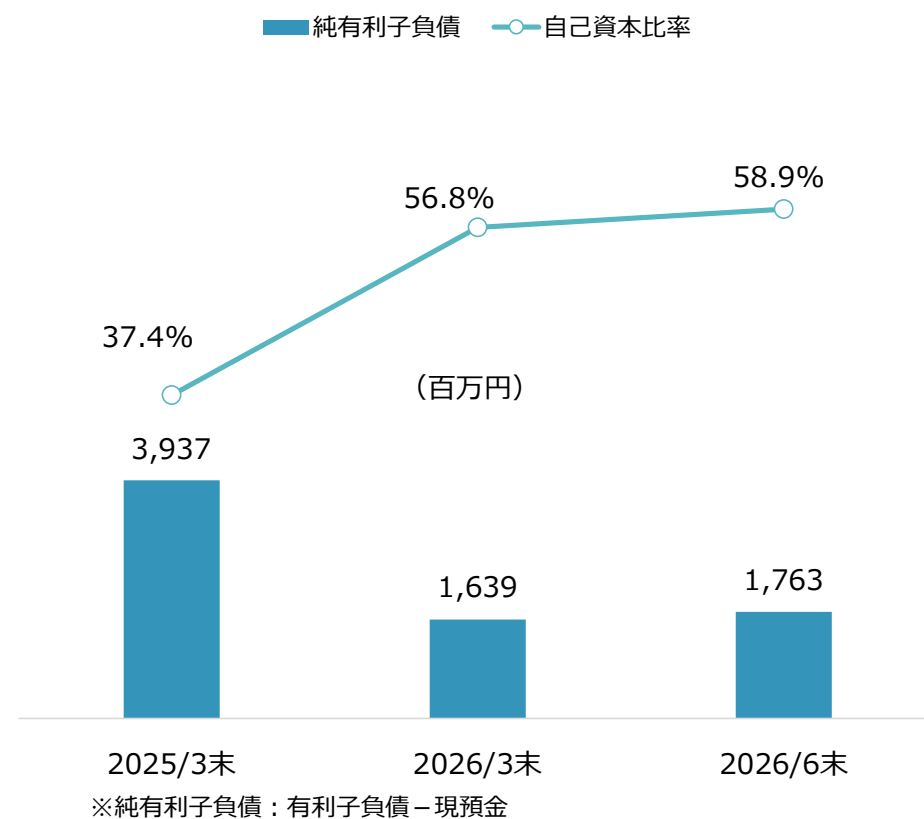
販売数量比較

	(単位：千トン)		増減数量	増減率
	2026/3期 1Q	2027/3期 1Q		
販売数量	15.3	13.2	△2.1	△14%

B/Sの状況

- 自己資本比率は前期末水準より更に改善。

(百万円)	2025/3末	2026/3末	2026/6末	前期比増減
流動資産	9,505	9,812	9,776	△35
現預金	1,703	2,040	1,948	△92
売掛債権	3,988	4,664	4,653	△10
棚卸資産	3,142	2,691	2,781	90
固定資産	12,951	9,629	9,705	75
総資産	22,471	19,454	19,494	39
負債	13,967	8,283	7,894	△388
買入債務	2,325	1,698	1,282	△415
有利子負債 (借入金・社債)	5,230	3,323	3,386	63
有利子負債 (リース債務)	410	356	325	△31
純資産	8,503	11,171	11,599	428
負債及び純資産	20,258	19,454	19,494	39



Appendix

会社課題
「採算改善」
「筋肉質化」
「成長戦略」
「人事戦略」

- 梅干用塩の販売減により売上高の進捗率は平均を下回ったが、前述の「採算改善」並びに「筋肉質化」の推進により、**利益は進捗率平均を上回る結果を達成。**

(百万円)	2025/3期	2026/3期	2027/3期 計画	2027/3期 1Q実績	進捗率 (平均：25.0%)
売上高	20,900	21,063	21,700	4,900	22.5%
化学品事業	16,347	16,979	17,070	4,377	25.6%
各種塩事業	4,553	4,083	4,630	522	11.2%
営業利益	1,306	1,700	2,300	615	26.7%
化学品事業	2,108	2,472	3,400	833	24.5%
各種塩事業	359	308	360	24	6.6%
調整額	△1,162	△1,081	△ 1,460	△ 242	—
経常利益	1,456	1,760	2,340	642	27.4%
親会社株主帰属当期純利益	1,015	※ 2,776	1,260	455	36.1%
経常利益率	7.0%	8.4%	10.8%	13.1%	—
ROE	12.8%	※※ 28.6%	12.5%	—	—

※子会社土地売却益(1,665百万円)を含む

※※子会社土地売却益を除くROE:12.5%

株主還元（2026年5月14日の期初公表から変更なし）

- 2026/3期は60円（前期比5円増配）2027/3期は現時点で65円（前期比5円増配）を予定
今後も安定配当をベースとしつつ、配当額の増加および配当性向の向上を目指す
- 2026/3期は当社初となる自社株買いを実施（40,700株/150百万円）
また、2026/3末時点の株主様を対象に株主優待制度を導入し、株主還元を強化

	2024/3期	2025/3期	2026/3期	2027/3期見通し
一株当たり配当額 （中間／期末）	50円 （15円／35円）	55円 （20円／35円）	60円 （25円／35円）	65円 （30円／35円）
一株当たり利益	586.71円	505.79円	1,375.57円 （703.88円※）	624.14円
配当性向	8.5%	10.9%	4.4% （8.5%※）	10.4% （15.2%***）
自社株買い	-	-	40,700株 取得価額:150百万円	-
株主優待 （100株以上保有**）	-	-	-	3,000円相当 （**）

※子会社土地売却益除くベース

***1年以上3年未満継続保有が条件（導入初回時に限り、2026年3月末時点で100株以上保有、継続保有期間1年未満の株主様も対象
3年以上継続保有の場合、5,000円相当の当社事業所所在地特産品を贈呈

***上記株主優待(100株保有)を考慮した配当性向

＜ 見通しに関する注意事項 ＞

当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。

お問い合わせ先

経営企画部 企画・財務・IRグループ
TEL : 06-6532-5590 (代表)
Mail : ir4040@nankai-chem.co.jp